

わいわい文庫 2025 をご利用いただくにあたって

【 裏面 受領証 】

▶ わいわい文庫は、著作権法第 37 条 第 3 項に基づき製作・提供しています。

下記の行為は禁止されています。ご理解の上ご利用ください。

1. 障害のある方以外に提供すること
2. 販売、不特定多数へ配信すること
3. 中身を改変すること

また下記の行為は、お控えください。

4. 作品を複製し、他の団体に配布・譲渡すること
5. 保管団体を変更すること

▶ Ver.BLUE について

Ver.BLUE(青い盤面)の作品は、障害の有無を問わず、誰でもご利用いただける旨、著作権者の了承を得ております。ただし、上記 2.～5.は遵守ください。

▶ シリアルナンバー(電子透かし)

わいわい文庫は、CD ごとにシリアルナンバーが付与されています。

流出などの問題が発生した際に、該当するディスクと寄贈先の団体を特定できる仕組みです。

▶ 障害のある方の読書環境の向上を目指して

著作権法第 37 条第 3 項は、障害者、図書館、ボランティア団体等の長年の運動の結果、改正された法律です。私たちは、これからも障害のある方々の読書をはじめとする情報入手がより容易になるよう、努めてまいります。

▶ 受領証をご返送下さい (わいわい文庫到着から1ヶ月以内にご返送をお願いします。)

上記 著作権法をご理解いただいた上で、**FAX** か **電子メール** にて、受領証のご返送をお願いいたします。

受領証は、裏面または、当財団のホームページ・電子図書普及事業の中に掲載している物をご利用ください。【<https://www.itc-zaidan.or.jp/summary/ebook/waiwai/#receipt>】
受領証をご返送いただきました団体には、次年度も新作をお送りします。ご協力をお願い申し上げます。

令和 7 年 5 月
公益財団法人伊藤忠記念財団
電子図書普及事業部
〒107-0061 東京都港区北青山 2-5-1
電 話 : 03-3497-2652
F A X : 03-3470-3517
e-mail : bf-book@itc-zaidan.or.jp

わいわい文庫 2025 受領証

伊藤忠記念財団製作のマルチメディア DAISY 図書を受領しました。
著作権法を理解し、その範囲内で利用します。

記入日 令和 年 月 日

団 体 名 称		責任者 担当者 (所 属)	()
団体所在地	〒		
電 話		F A X	
e-mail アドレス			

「わいわい文庫」を充実させるために、下記のアンケートにご協力をお願いします。

ご意見やご感想は、当財団のホームページ等へ掲載する場合がございます。団体名や個人名は掲載いたしません。忌憚のないご意見をお願いいたします。

①「わいわい文庫」は、どのように利用していますか。(複数回答可)

- ☐ 授業で利用 ☐ 休み時間などで自由利用 ☐ 図書館内での閲覧 ☐ 自宅学習で利用
☐ 個人への貸出 ☐ 団体への貸出 ☐ イベント・行事で利用 ☐ 活用方法を検討中
☐ その他〔〕

② 「わいわい文庫」は、何の機器でご覧になっていますか。（複数回答可）

- ☐ Windows パソコン ☐ Windows タブレット ☐ Chromebook ☐ iPad ☐ iPhone
☐ Android ☐ プレクストーク ☐ わからない ☐ その他〔 〕

③ 「わいわい文庫」を再生するソフト・アプリ等について教えてください。(複数回答可)

- ☐ 「わいわい文庫」に付加されている自動再生機能（Chatty Book Express）
☐ ボイスオブデイズー５ ☐ いーリーダー ☐ のじぎく
☐ Chatty Book （ChattybookBox、Chatty Library 内 MY 本箱など）
☐ わからない ☐ その他〔 _____ 〕

④「わいわい文庫」の活用方法や、利用までの流れなどを、ぜひ教えてください。

例① 特別支援学校で、セキュリティ対策のされた校内サーバーにデータを保存、教諭が教室の大型テレビで再生し、児童が視聴。

例② 学校図書館で、LD の児童が書影ポスターで読みたい本を選び、司書が児童のタブレットに zip データを移して貸出。

例③ 公共図書館で、Ver.BLUE を「バリアフリー図書の棚」に配架。体験会を行い一般の方が視聴。

⑤ 加えて欲しい本や、ご意見・ご感想などをお聞かせください。

● 来年度以降「新作」の寄贈が不要な方は、☒印をおつけ下さい。

- ・☐ 今後の寄贈は**不要**です。 よろしければ、その理由をお聞かせください。

ご協力、ありがとうございました。